

NO.3 安全技術（機械）

期 間：2日間

関東NO.3

開催日 2023年 6月 7日(水)～ 2023年6月 8日(木)

募集期間 2023年 4月 3日(月)～ 2023年5月24日(水)

関西NO.3

2024年1月31日(水)～2024年 2月1日(木)

2023年 4月3日(月)～2024年1月17日(水)

事故防止を中心に台車等のメンテナンスに関する知識を習得する講座

受講対象者 鉄道事業者などの車両メンテナンス担当者及び車両メーカー等の中堅者の方。

目 標 台車等の車両の走行安全上重要な部分を対象として、安全性に関係する物理現象、構造と事故要因、事故事例等を解説し、メンテナンスを行う上での留意点を理解するよう講義します。

目 的 安全走行を担う台車のメンテナンスを行う上で必要な専門知識を、事故防止の観点から幅広く習得することを目指します。

講 師 調整中

講義内容

1. 概論

- (1) 安全に係る基礎知識
 - 金属の疲労・潤滑
 - 軌道・輪軸の関係
 - 脱線の形態・メカニズム
 - 列車座屈
- (2) 重大事故事例
 - 事故の種類と報告義務
 - 乗り上がり脱線事故
 - 疲労亀裂

2. 台車の構造と事故要因等

- (1) 代表的な台車の構造
- (2) 車輪損傷
- (3) 台車に関わる事故事例
- (4) 台車検修に関わる要注意箇所
- (5) 連結器に関する事故事例

3. 動力装置・伝達装置の構造と事故事例

- (1) 駆動装置・減速機の構造
- (2) 事故事例
- (3) 要注意箇所

4. ブレーキの構造と事故事例

- (1) ブレーキの構造
- (2) 事故事例
- (3) 要注意箇所

受講料 ・正会員：31,600円（税込）（個人正会員、及び団体正会員の会社・団体に所属する社員）
（資料代「事故に学ぶ鉄道技術（車両編Ⅰ）」880円（税込）を含む）
・非会員：37,100円（税込）
（資料代「事故に学ぶ鉄道技術（車両編Ⅰ）」880円（税込）を含む）
・リモート受講の場合も対面受講の場合と同額となります。

その他 ・本講座は、関東、関西の区別なく受講が可能です。
・リモート受講を併用するので、遠隔地からの受講も可能です。

2023年度車両技術講座 受講申込書

講座名 関東NO.3 安全技術（機械）

標題について、下記の通り受講の申し込みをします。

受講者氏名	年齢	会社名・勤務先・職名	電話	E-mail アドレス	受講形式	リモート受講の可否	記事
【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】							
【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】							
【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】							
(記載例) ヤマカワ 山川 太郎	◇	〇〇(株) 運用車両△△部 〇〇課 主任	××-×××-××××	****_****@***.**.jp	リモート	○	

- ①講座は関東、関西で開催となりますが、関東、関西の区別なく受講が可能です。受講申込書は関東、関西を間違わないようにご使用ください。
- ②講座は対面またはリモートによる受講となりますので、どちらで受講されるかを「受講形式」欄にご記入下さい。
- ③リモートの場合、Zoomとなります。
- ④万一对面による講座が開催できない状況下ではリモートのみ開催も検討します。その場合はZoomとなりますが、リモートになった場合でも受講される場合には「リモート受講の可否」欄に○を記入願います。
- ⑤リモート受講を希望される方には、事前に講義資料をお送りしますので、資料送付先住所をご記入ください。なお、資料送付先が受講者ご本人以外の場合は、その宛先と住所をご記入ください。

責任者ご氏名	会社名・お役職名	電話	E-mail アドレス	記事

2023年度車両技術講座 受講申込書

講座名 関西NO.3 安全技術（機械）

標題について、下記の通り受講の申し込みをします。

受講者氏名	年齢	会社名・勤務先・職名	電話	E-mail アドレス	受講形式	リモート受講の可否	記事
【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】							
【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】							
【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】							
(記載例) ヤマカワ 山川 太郎	◇	〇〇(株) 運用車両△△部 〇〇課 主任	××-×××-××××	****_****@***.***.jp	リモート	○	

- ①講座は関東、関西で開催となりますが、関東、関西の区別なく受講が可能です。受講申込書は関東、関西を間違わないようにご使用ください。
- ②講座は対面またはリモートによる受講となりますので、どちらで受講されるかを「受講形式」欄にご記入下さい。
- ③リモートの場合、Zoomとなります。
- ④万一対面による講座が開催できない状況下ではリモートのみ開催も検討します。その場合はZoomとなりますが、リモートになった場合でも受講される場合には「リモート受講の可否」欄に○を記入願います。
- ⑤リモート受講を希望される方には、事前に講義資料をお送りしますので、資料送付先住所をご記入ください。なお、資料送付先が受講者ご本人以外の場合は、その宛先と住所をご記入ください。

責任者ご氏名	会社名・お役職名	電話	E-mail アドレス	記事